

キャラクター名 天瀬 空也 (あまがせ くうや)	プレイヤー名
-----------------------------	--------

シンドローム	ノイマン ハヌマーン	ワークス	ゼノスエージェントC	カヴァー	大学生
オプション		年齢	20	性別	男性
覚醒	命令	衝動	加虐	初期侵食率	30 %
出自	疎まれた子	経験	絶縁	邂逅	同志

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	1		0			1	行動値	10
感覚	1		0			1	(非装備時)	10
精神	4	1	3			8	戦闘移動	15
社会	2		0			2	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4		RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	3		調達	1	
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	2		情報:ゼノス	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
必中の弓	射撃	1r+14		11		達成値+10 射撃ダイスペナ無し 命中しなかった場合暴走
一射絶命□甲矢□	射撃	8r+27	9+	11		□C:ノイマン+CS射+居合+武達+浸透撃□ガード不可
一射絶命□乙矢□	射撃	10r+27	14+	51		80↑□C:ノイマン+CS射+居合+武達+浸透撃+マシラ□ガード不可
一射絶命□甲矢□100↑	射撃	11r+32	9+	11		□C:ノイマン+CS射+居合+武達+浸透撃□ガード不可

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
デモンズシード		ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	タ	消費
寡黙な父!天瀬形司(あまがせ けいじ)	P	執着	N	憎悪	
努力家な妹!天瀬色彩(あまがせ しき)	P	庇護	N	脅威	
	P		N		
	P		N		
	P		N		
	P		N		
遺産継承者<<必中の弓>>	P		N		
最大財産P:	6	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ノイマン	2	2	M	-	-	-	-	
効果:	C値-Lv							
コンソリドート<<射撃>>	★	2	M	武器	-	対決	-	
効果:	射撃精神引用							
居合い	1	3	M/R	-	-	-	-	
効果:	達成値+ [Lv*2] ラウンド1回							
マシラのごとく	4	5	M	-	単体	対決	80↑S	
効果:	攻撃Lv*10 ダイス-5 シナリオ1回							
武芸の達人	3	?						
効果:	非暴走時達成値+ [Lv*3] らしいね。							
浸透撃	1	2	M	武器	単体	対決	-	
効果:	ガード不可 シナリオLv回							
生き字引	1	1	M	至近	自身	-	-	
効果:	情報意思代用 ダイス+Lv							
軽功	★							
効果:								
構造看破	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「この力も才能の一つだ。・・・否定するな。受け入れろよ」  
 国立大学奨学金生かつイケメン。近づくものは多いが無愛想かつひねくれた皮肉屋な為距離の近い親友は数える程度。  
 仲が良くなりさえすればそれなりの面倒見の良さがある。普段は学生として、裏では都築京香の駒として非道なものであれ命ぜられれば実行に移す  
 天瀬色彩→ <https://charasheet.vampire-blood.net/2629926>

レネゲイドウィルスないしオーヴァード自体やそれらに関する組織をどうしたいか  
 →UGNの共存思想を鼻で笑い、衝動に任せ事件を起こすFHを軽蔑しているが任務の対象にでもならない限り何かをする事はない。  
 レネゲイドウィルスの進化や自身の能力の理解と向上の為なら非人道的な手段だと認識しながら実行する事はある。レネゲイドウィルスが世に広まり、認知される事を望んでいるが徒らに人を害する手段は嫌悪の対象。  
 ///////////////////////////////////////  
 弓道家の長男。だが体が弱く、いくら血反吐を吐くような鍛錬を繰り返しても筋力はつかなかった。  
 ある日父から「才能がない。お前には弓を持たせられない」と弓道に関わる事を禁じられる。  
 この世界を生きる人間に「おちこぼれ」のレッテルをつけられた瞬間だった。  
 道場に近づくことすら許されず、親戚は来るごとに陰口を叩き、母は父と口喧嘩の末出て行った。  
 家督を妹に譲ることとなった頃にはまるでいないものとして扱われるようになってしまったが唯一、変わらず接してきていた妹だけを心の支えに潜むように生きてきた。  
 ある日、物置の清掃を行っているときに大切に保管されていた弓に触れ遺産継承者となり、動揺しているところにプランナーと邂逅する。

・・・可笑しいとは思っていた。才能に固執する父。父にも兄がいたはずだが、その話は禁忌と幼い頃から言い聞かされてきた。だけどその兄も自分と同じように体が弱く、才能の無いおちこぼれであったという話はどこかで聞いた。  
 「貴方に才能がないわけではない。使い方が間違っただけ。むしろその能力は技の弓を否定し、道・・・即ち精神の弓を探求してきた流派の在り方を証明する